



令和3年9月30日

第325号

〔発行〕（公社）神奈川労務安全衛生協会藤沢支部
支部長 TOTO株式会社 茅ヶ崎工場
編集 藤沢支部広報部会
<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/fujisawa/index.htm>

令和3年度

「全国労働衛生週間」を迎えて



藤沢労働基準監督署

署長 長瀬 徹也

神奈川労務安全衛生協会藤沢支部会員事業場の皆様におかれましては、日頃から労働衛生の取り組みにご尽力されていること、厚く御礼申し上げます。

本年も9月1日から9月30日までを準備期間、10月1日から10月7日までを本週間として全国労働衛生週間を迎えます。全国労働衛生週間は昭和25年に第1回が実施され、本年度で第72回目を迎えます。

9月7日に予定していた全国労働衛生週間湘南地区推進大会は、神奈川県下に緊急事態宣言が発令されていたことから、本年も中止となりました。会員事業場の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じていただきながら、全国労働衛生週間実施要綱に基づいて各種取り組みを行い、労働衛生の意識を高揚させ、健康確保に努めていただきますようお願いいたします。

さて、神奈川県内における労働衛生の現状ですが、昨年の職業性疾病による死亡災害は、脳・心臓疾患（1人）、熱中症（1人）、蜂刺されによるもの（1人）の3人でした。職業性疾病による休業4日以上死傷災害の発生件数は、平成29年以降徐々に増加しており、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響もあって1,126人（前年比+510人）と大幅な増加となりました。新型コロナウイルス感染症に関連した休業の件数を除いても、前年比で93人の増加と大幅な増加となっています。休業災害のうち腰痛によるもの

は537人と前年比で74人増加し、新型コロナウイルス感染症関連を除く休業の75%を占めている状況にあります。腰痛予防対策指針に基づき、腰痛災害の防止に向けた取り組みを充実させていく必要があります。

一般健康診断の結果においては、有所見率が年々増加しており、昨年は58.2%となりました。項目別では血中脂質（33.4%）、肝機能検査（17.3%）、血圧（17.2%）と、生活習慣病に関する検査項目の有所見率が高くなっています。食生活の改善や習慣的な運動に向け、健康指導を充実化させる等といった取り組みもお願いします。

また、強い心理的負荷による精神障害や脳・心臓疾患の労災請求件数も多く、昨年は脳・心臓疾患の労災請求件数は56件、精神障害の労災請求件数は158件となっています。

本年は、

「向き合おう！ こころとからだの健康管理」

を全体スローガンとして、

「うつらぬうつさぬルールとともに

みんなで守る健康職場」

を副スローガンとして全国労働衛生週間が展開されます。

皆様方には、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めながら、労働衛生活動を停滞させることなく、労働者が安全かつ安心して働くことができる職場環境の整備に努めていただきますようお願いいたします。

〔令和3年度（公社）神奈川労務安全衛生協会藤沢支部スローガン〕

ゆとりある気持ち繋がる安全職場

ゆとりある心で繋がる健康職場 皆でつくりよう快適職場！

会員事業場紹介

今回は茅ヶ崎市にあります『内山工業株式会社』です。

会社紹介

内山工業株式会社は、1898年に兵庫県でコルク栓の製造を始め、多くのお客様に支えられ、今年創業123年を迎える事が出来ました。国内に生産7拠点、営業4支店、研究所、本部があり、ガasket・シール材、建材・断熱材、コルク・王冠栓の3本柱で皆様の快適な暮らしを支えています。また経済産業省のグローバルニッチトップ100社に選ばれた、ニッチな分野でグローバルに活躍するトップ企業でありグループ会社を含め、海外に製造6拠点と営業7拠点を展開し、現在世界中で約6,500名のウチヤマ人が活躍しています。茅ヶ崎工場は1963年建設、国内生産拠点で2番目に長い歴史を持ち、国内初生産の発泡スチロール製品（魚箱、緩衝材、建材、ビール用王冠栓、ワイン用の封緘製品類）の生産、販売をしています。昨年からは岡山県でマスクの製造、オンラインで販売も始めています。是非「Uchiyamaマスク」を検索してみてください。

安全衛生活動

当工場での安全衛生活動をご紹介します。岡山県にある本部を中心に全国の各拠点で安全衛生委員会を組織し、年間計画に沿って毎月活動しております。全社共通のスローガンは「安全第一・品質絶対」です。

拠点間の安全衛生監査の実施、ヒヤリハット応募、危険予知訓練実施、衛生管理者に拠る工場内巡回、年1回日本全国の拠点が一堂に会する「品質&安全衛生全国大会」で各拠点の活動発表会と優秀工場の表彰（昨年度はコロナ禍で中止）を行っています。おかげ様で茅ヶ崎工場は労働災害、通勤災害、職場災害共に「ゼロ災」で4年目を迎えました。今後共、「ゼロ災」を継続出来る様、日々の安全衛生活動を地道に実施して参ります。



茅ヶ崎工場 全景

令和3年度 神奈川労働局安全衛生表彰式

厚生労働省及び神奈川労働局では、毎年、労働安全衛生に係る優良事業場、団体並びに功労者に対して厚生労働大臣表彰及び神奈川労働局長表彰を行っております。本年は7月1日（木）午後1時30分より横浜第二合同庁舎共用第1会議室において行われました。

藤沢支部の会員事業場である東京応化工業株式会社・相模事業所が、地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための取組が他の模範と認められる事業場又は企業に贈られる神奈川労働局長奨励賞に選ばれました。



写真中央 東京応化工業株式会社 相模事業所
工場総務部 工場総務室長 川野辺章一様

事務局からのお知らせ

<当協会へのご入会について~ご紹介のお願い~>

日頃は当協会並びに藤沢支部の事業運営に、格別なご理解ご協力をいただきありがとうございます。当協会では、公益社団法人として労働災害の防止・快適な職場環境の実現・適正な労務管理への啓蒙活動など働く人々の安全、健康そして労働環境向上のため、会員事業場様に神奈川労働局並びに藤沢労働基準監督署のご指導により「労働基準法」「労働安全衛生法」に基づく講習会・セミナーなどを開催するとともに、会員相互の情報交換・啓発のための支援を提供させていただいております。この機会に当協会へのご入会につき、ご近隣の事業場や関係事業場の皆様にお声がけいただきたくお願い申し上げます。

上記に関するお問い合わせは下記までご連絡願います。どうぞよろしくお願い致します。

〒251-0054 藤沢市朝日町5-7 藤沢市建設会館3F
(公社)神奈川労務安全衛生協会 藤沢支部 事務局長 森 和子
TEL: 0466-26-1991 FAX: 0466-27-7499
E-mail: fujisawa@roaneikyo.or.jp
<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/fujisawa/index.htm>



藤沢労働基準監督署からのお知らせ



事業者の皆さまへ

第72回 全国労働衛生週間

令和3年10月1日(金)～7日(木)

●全体(主)スローガン

向き合おう！ ころとからだの 健康管理

●副スローガン

うつらぬ うつさぬ ルールとともに みんなで守る 健康職場

全国労働衛生週間は、労働者の健康管理、職場環境の改善など労働衛生に関する国民の意識を高め、職場の自主的な活動を促して労働者の健康確保することを目的として、昭和25年以来毎年実施しており、今年で72回目を迎えます。

今年は例年と異なり、新型コロナウイルス感染防止に向けた副スローガンを設け、全国労働衛生週間を契機に事業場における更なる感染防止の徹底の呼び掛けを行っています。

全国労働衛生週間の期間中に各事業場において取組いただく事項は次のとおりとなりますので、事業場で留意すべき「取組の5つのポイント」をはじめ、事業場の実態に即した感染予防対策の徹底に留意していただきながら、誰もが安心して健康に働ける職場づくりへのご協力をお願いいたします。

取組の5つのポイント

- 事業者又は総括安全衛生管理者による職場巡視
- 労働衛生旗の掲揚およびスローガンなどの掲示
- 労働衛生に関する優良職場、功績者などの表彰
- 有害物の漏えい、酸素欠乏症などによる事故など緊急時の災害を想定した実地訓練などの実施
- 労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示、その他労働衛生の意識高揚のための行事などの実施

安・健・快 雑感

東邦チタニウム株式会社
河野 通晴

私は、自宅から会社まで2,000m歩いて通勤しています。健康のために「ウォーキング」を生活に取り入れている人はとても多いようで、通勤途中にウォーキングしている方とよくすれ違っています。多くの方は一日一万歩を目指しているのではないのでしょうか。

ある雑誌に、「一万歩のウォーキングはかえって健康に悪い」との記事がありました。理由は過度の運動は健康に悪いとのこと。この記事によると理想的なウォーキングは、4,000歩を20分～30分で歩く（運動負荷としては歩きながら会話するのがやつのスピードで歩く）のが良く、この運動負荷が中強度の運動というそうです。一方、北欧の研究所が「1日20分程度の中強度の運動を2カ月続けることで、長寿遺伝子のスイッチが入る」ことを証明したそうです。これ

を私の通勤に当てはめると、片道約4,000歩、往復で8,000歩でちょうどよいことが判りました。

中災防の転倒災害対策のための運動では、普段から歩幅を大きく取ることで足の筋肉が鍛えられ転倒防止に繋がるとか。

汗びっしょりでウォーキングに励む方々を横目にして、「どちらが長生きするのかなぁ」と考えながら徒歩通勤する毎日です。



〔当面の支部行事予定〕

- 第3回粉じん作業特別教育 10月5日(火) 会場：藤沢市建設会館4階大会議室
- 第2回安全管理者選任時研修 10月7日(木) 会場：藤沢市建設会館4階大会議室
- 第4回職長教育〔2日間〕 10月11日(月)、12日(火) 会場：藤沢市建設会館4階大会議室
- 機械研削用といしの取替え又は取替時の試運転の業務に係る特別教育〔1.5日間〕
10月15日(金)、16日(土) 会場：いすゞ自動車(株)藤沢工場いすゞものづくりサービストレーニングセンター
- アーク溶接等の業務に係る特別教育〔3日間〕
10月20日(水)、21日(木)、22日(金) 会場：(株)神戸製鋼所藤沢事業所
- 第5回フルハーネス型墜落制止用器具特別教育 11月9日(火) 会場：藤沢市建設会館4階大会議室
- 自由研削用といしの取替え又は取替時の試運転の業務に係る特別教育
11月15日(月) 会場：いすゞ自動車(株)藤沢工場いすゞものづくりサービストレーニングセンター
- 第2回衛生推進者養成講習 11月29日(月) 会場：藤沢市建設会館4階大会議室
- 第2回安全衛生推進者養成講習〔2日間〕 11月29日(月)、30日(火) 会場：藤沢市建設会館4階大会議室
- 第5回職長教育〔2日間〕 12月1日(水)、2日(木) 会場：藤沢市建設会館4階大会議室

〔編集後記〕

新型コロナウイルスの感染に伴い、リモート会議・在宅勤務が当たり前になってしまった現在ですが、今までと同じように業務が進まないことで、皆さんも業務改善をしているかと思えます。

その中でやはり情報の共有は重要ですね。

私の工場では、整理・整頓を強化活動として実施しています。在宅勤務者もいるこの時期だからこそ、共有サーバーや引き出しの中のモノを改めて仕分けして、必要なものの見える化・共有化をしています。今さらですが整理・整頓は、基本中

の基本の取り組みですが、改めて現在の状況に合わせた整理・整頓を全員参加でやってみると、今までとは違った改善活動になることが分かりました。普段通りの生活に早く戻ってくると良いと思いますが、安全衛生活動については、手を緩めず時代に合わせて継続していきたいと思った次第です。

皆さんも是非、今だからこそこのコロナ禍での整理・整頓やってはいかがでしょうか？

〈広報部会：TOTO(株)茅ヶ崎工場 石田 直和〉